

# SEED

ソフトコンタクトレンズ専用 洗浄・消毒剤

— うるおいプラス —

# ソフトメイト®

(販売名: ソフトメイト®II)

医薬部外品

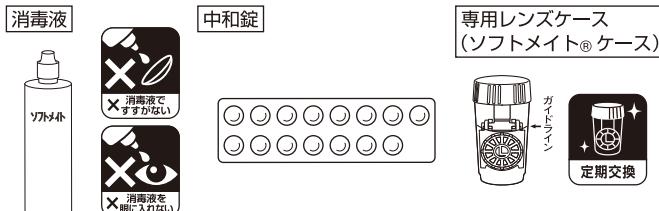
- ご使用前には、必ずこの添付文書をよく読み、表現や内容で分からぬところがあれば必ず眼科医又は販売店に相談し、よく確認してからご使用ください。
- 添付文書は大切に保管してください。
- この添付文書に記載された使用方法や注意事項を厳守してください。取扱方法を誤ると重い眼障害やレンズの破損の原因になることがあります。
- 少しでも異常を感じたら直ちに眼科医の検査を受けてください。また、治療せずそれを放置すると重い眼障害につながることがあり、ひどくなると失明につながる場合もあります。
- ソフトコンタクトレンズの取扱いについては、レンズの取扱説明書をよくお読みください。

本剤は、ソフトコンタクトレンズ（グループI～グループIV）に使用できます。ただし、虹彩付きソフトレンズ（レンズの虹彩部分に着色しているカラーソフトレンズ）には使用できません。レンズを傷めるおそれがあります。

ソフトコンタクトレンズを装用していると、涙液中のタンパク質や脂肪分、カルシウムなどの汚れがレンズに付着します。これらの汚れはそのままにしておくと装用感が悪くなるだけでなく、レンズの視力矯正力を低下させたり、細菌やカビの繁殖にもつながり、目に炎症を起こしたりする場合があります。したがって、ソフトコンタクトレンズは、装用後のケアが不可欠です。

ソフトメイト®(販売名: ソフトメイト®II)は消毒液と中和錠と一緒に専用レンズケース(ソフトメイト®ケース)に入れるシンプルなケア用品です。過酸化水素(H<sub>2</sub>O<sub>2</sub>)でレンズをしっかりと消毒し、消毒が完了すると、中和錠が徐々に溶けて消毒液を中和します。しっかりと消毒・中和するので、レンズをいつも清潔に保ちます。装用感を向上させるために、高分子HPMCを配合しています。

## この箱に入っているもの



過酸化水素(H<sub>2</sub>O<sub>2</sub>)の働きによりレンズを消毒します。

\*この液で絶対にこすり洗いとすぎをしないでください。

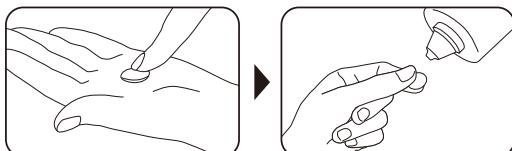
消毒液に含まれる過酸化水素を中和し、目に対する刺激をなくします。

本剤ご使用の場合には、必ずこの専用レンズケースをご使用ください。本剤以外の消毒液ではご使用になれません。

## 別売

ソフリンス(ソフトレンズ用保存すすぎ液)

レンズのこすり洗い、すすぎにはソフリンスをご使用ください。



## 使用方法

レンズを取り扱う前には、必ず石けんなどで手を洗い、よくすいでください。本剤ご使用の場合には、必ず専用レンズケース(ソフトメイト®ケース)をご使用ください。



レンズ消毒前に、ソフリンス(ソフトレンズ用保存すすぎ液:別売)によるこすり洗いをおすすめします。レンズの付着菌をより減らすことができます。  
ソフトメイト®消毒液では絶対にこすり洗いをしないでください。

### ① レンズをセットする



眼からレンズを外し、左右のバスケットに入れます。  
右眼: R (白色)  
左眼: L (青色)

### ② 消毒液を入れる



専用レンズケースのガイドラインまで消毒液を満たします。  
ガイドライン  
消毒液はこのラインまで入れたらストップ

### ③ 中和錠を入れる



中和錠を1錠入れます。

### ④ 蓋を締めて3回ゆっくり振る



バスケットに入ったレンズを液に浸し、しっかりと蓋を締めます。専用レンズケースを逆さまにし、ゆっくり元に戻す操作を3回繰り返します。

### ⑤ 6時間以上放置

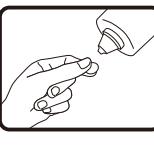


錠剤が溶けて、徐々に専用レンズケース内の液がうすいピンク色に変わります。そのまま6時間以上放置します。  
※消毒・中和後の専用レンズケース内にレンズを7日以上保存しないでください。

### ⑥ 装用前に3回ゆっくり振る



6時間以上放置した上で、専用レンズケース内の液がうすいピンク色になつければ、消毒液の中和は完了しています。レンズを取り出す前に、専用レンズケースを逆さまにし、ゆっくり元に戻す操作を3回繰り返してください。



レンズ装用前に、ソフリンス(ソフトレンズ用保存すすぎ液:別売)ですいでから装用することをおすすめします。レンズをよりきれいにお使いいただけます。  
ソフトメイト®消毒液では絶対にすすぎないでください。

使用後の専用レンズケースは空にして、流水でよく洗った後、自然乾燥してください。専用レンズケースは少なくとも約6ヵ月に一度は交換してください。

発売者 株式会社 シード 東京都文京区本郷2-40-2

製造販売元 エイエムオー・ジャパン 株式会社 東京都港区虎ノ門5-13-1

商品についてのお問い合わせは

シードひとみコール 0120-317103

シード ホームページ <http://www.seed.co.jp>

AM70554UM10C **輸入品**  
17年11月印刷

## 使用上の注意

### 守らなければならないこと

- この添付文書に記載された使用方法や注意事項を厳守してください。
- レンズを取扱う前には、必ず石けんなどで手を洗い、よくすすいでください。
- 消毒液と中和錠は必ず組み合わせて使用してください。
- 専用レンズケース（ソフトメイト® ケース）に消毒液を入れる際には中央部のガイドラインで示した量を守ってください。消毒液の量がこれよりも多すぎたり少なすぎたりすると、目に刺激が生じことがあります。
- 消毒の際は、中和錠を必ず1錠入れて、**6時間以上**放置してください。  
専用レンズケース（ソフトメイト® ケース）内の液体がうすいピンク色に変わることにより、中和錠の入れ忘れがないことを確認できます。ただし、この着色は消毒液の中和の進行をお知らせするもので、中和が完全に完了したことを示すものではありません。必ず中和時間（**6時間以上**）を守ってください。コンセプト® 酵素クリーナーを中和錠と間違えないようご注意ください。
- 装用前に必ず中和錠が完全に溶解し、レンズを浸していた薬液の色がうすいピンク色になっていることを確認してください。
- 薬液の色が無色の場合には、中和錠を入れ忘れていますので、中和錠を入れて**6時間以上**放置し、薬液の色がうすいピンク色になってから装用してください。
- 薬液の色が無色のまま（中和せずに）レンズを装用した場合には、すぐにレンズを外し大量の流水又はぬるま湯で目を洗い、直ちに眼科医の診療を受けてください。
- 中和錠を消毒液に入れた後、中和錠が急激に発泡し薬液表面を覆うような場合には、急激な中和により十分な消毒が行われていない可能性があります。そのような薬液はすべて捨てて、もう一度最初から操作をやり直してください。
- 中和錠が割れていったり、変色している場合にはその中和錠は使用しないでください。
- 消毒・中和後の専用レンズケース（ソフトメイト® ケース）内にレンズを7日以上保存しないでください。
- レンズを取出した後の専用レンズケース（ソフトメイト® ケース）は、毎日空にして流水でよく洗って自然乾燥してください。
- 小児に使用せる場合には、保護者の指導監督のもとに使用させてください。

### してはいけないこと

- 本剤は、ソフトコンタクトレンズ（グループI～グループIV）に使用できます。ただし、虹彩付きソフトレンズ（レンズの虹彩部分に着色しているカラーソフトレンズ）には使用できません。レンズを傷めるおそれがあります。
- 本剤はソフトコンタクトレンズの消毒にのみ使用し、飲まないでください。
- 消毒液は、直接目に入れないでください。誤って目に入った場合には、すぐに大量の流水又は、ぬるま湯で目を洗い、直ちに眼科医の診療を受けてください。
- 消毒液の容器の先がコンタクトレンズや指先等に触れますと、雑菌等のため、薬液が汚染又は混濁することがありますので、ご注意ください。また混濁したもののは使用しないでください。
- 薬液は煮沸消毒に使用しないでください。
- 一度使用した薬液は、再使用しないでください。
- 使用期限を過ぎたものは、使用しないでください。
- 専用レンズケース（ソフトメイト® ケース）から液体がもれる場合がありますので、専用レンズケース（ソフトメイト® ケース）の持ち運びはさせてください。

### 相談すること

- 次の人は、使用前に眼科医にご相談ください。  
●今までに目のアレルギー症状（例えば、目の充血、かゆみ、はれ、発疹、発赤等）を起こしたことがある人。  
●眼科医の治療を受けている人。
- 使用中又は使用後は、次のことご注意ください。本剤を使用したソフトコンタクトレンズを装用中、又は装用後に、炎症、かわき目、疼痛、かゆみ、流涙、目のかすみ、目の充血等の異常を感じた場合には直ちにレンズを外し、眼科医に相談してください。そのまま装用し続けると、感染症や角膜潰瘍などの重い眼障害につながることがあります。
- 消毒液が手やレンズを介して目に入った場合、または中和せずにレンズを装用したり、中和が完全に完了しないうちにご使用になられた場合、刺激・痛み・充血などを伴うことがあります。そのような場合、すぐに大量の流水又は、ぬるま湯で目を洗ってください。このような症状は、通常、一過性のものですか、眼科医の診療を受けることをおすすめいたします。

## 効能又は効果

ソフトコンタクトレンズ（グループI～グループIV）の消毒

## 用法及び用量

消毒液と中和錠を組み合わせて使用します。

- 消毒液を専用消毒容器の決められた線まで満たし、中和錠を1錠入れます。
- コンタクトレンズを入れ、蓋を締めます。
- 専用消毒容器を逆さまにしてから元に戻す操作を3回繰り返した後、そのまま**6時間以上**放置します。

## 成 分

[消毒液] 過酸化水素3.0w/v%、pH調整剤

[中和錠] 1錠中カタラーゼ4300単位、等張化剤、緩衝剤、滑沢剤、着色剤、コーティング剤

## 保管及び取り扱い上の注意

- 小児の手の届かない所に保管してください。
- ご使用に際しては、直射日光のあたる高温下や低温下でのご使用を避け、常温でお使いください。なお、使用後は消毒液のキャップをしっかりと締めて、中和錠とともに直射日光を避け、なるべく湿気の少ない涼しい場所で保管してください。
- 誤用をさけ、品質を保持するため、他の容器に入れかえないでください。
- 本剤ご使用の場合には、専用レンズケース（ソフトメイト® ケース）をご使用ください。また、専用レンズケース（ソフメイト® ケース）は本剤以外の消毒剤ではご使用になれません。
- 長期間の使用により、汚れ等の蓄積による細菌の繁殖をまねくことがありますので、専用レンズケース（ソフメイト® ケース）は約**6ヵ月**に一度は交換してください。その期間内であっても、汚れや劣化が著しく認められる場合には、新しい専用レンズケース（ソフメイト® ケース）に交換してください。
- 容器を開封したら、すみやかに使用してください。
- 本剤の消毒液、中和錠に他のレンズケア用品を混ぜたり、取りかえたりしないでください。
- ご使用になられているコンタクトレンズの取扱説明書の指示をご参照ください。

※汚れの付着には個人差があります。レンズ装用前にソフリニス（ソフトレンズ用保存すすぎ液：別売）ですすいでから装用することにより、レンズをよりきれいにお使い頂けます。ただし、ソフメイト® 消毒液では絶対にすすぎないでください。

## レンズのタンパク除去

ソフメイト®による消毒に加え、ソフトコンタクトレンズにつくタンパクの除去には、コンセプト® 酵素クリーナーの使用が必要になります。タンパク除去剤の使用頻度につきましては、ご使用のコンタクトレンズの取扱説明書の指示または、眼科医の指導に従ってください。目安として週に1回のご使用をおすすめします。

## レンズケアで大切なこと

